

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成24年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	H17.3.22~		根拠法令・例規等
総合計画	大項目 基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり	騒音規制法・振動規制法
	中項目 基本施策	02 自然と共生するまちづくり	問 担当課(室)
	小項目 施策	01 環境保全	環境課
事務事業名	04 騒音・振動・悪臭対策事業	職・氏名	保全係長・久保山仁也
		電話	64-1822
		このシート作成に要した時間	0.5 時間

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	工場・事業所、建設作業などの騒音・振動を受ける恐れのある市民	
目的 (何のために)	騒音・振動の防止対策の指導や未然防止を図ることで市民の住環境の保全に努める。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	市民からの騒音・振動の苦情件数を減らす。	

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	届出受付事務	騒音・振動規制法に基づく特定建設作業、特定施設設置届を処理する	
	苦情処理事務	騒音・振動に関する市民からの相談等を解決する	

決算額	事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
	事業費	直接事業費	千円	0	0	0
	必要人員費	人件費	千円	0.05人 437	0.05人 401	0.14人 1,165
	事業費	費		437	401	1,165
	財源	国庫支出金	千円			
		受益者負担				
		繰入金				
市	一般財源		437	401	1,165	
その他( )						
一般財源						
受益者負担比率	%		-	-	-	

結果指標	結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
	説明			市民から苦情を受けた件数		
	結果指標量	件数		3	5	12
	対前年比	%		-	166.7%	240.0%
	活動コスト	円		437,000	401,000	1,165,000
単位当たりコスト			145.667	80,200	97,083	

事業の成果						
成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値	
改善指導件数	目標値(A)	0	0	0	0	
	実績値(B)	3	5	12	到達目標値	
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
年間改善指導件数						

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >			Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市の関与の必要性	市民ニーズ	妥当性評価	B
	市の関与の必要性	市の関与の妥当性	市民ニーズ	妥当性評価	
効率性の評価	コスト	手段	効率性	効率性評価	C
	コスト	手段	効率性	効率性評価	
有効性の評価	目的達成度	市民参画度	有効性	有効性評価	A
	目的達成度	市民参画度	有効性	有効性評価	

進行年度(H25年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
説明	発生源者に届出を義務付け、騒音・振動の防止対策を実施させることにより、市民の住環境の保全に努めている。					

総合評価		
法に規制されているものであり、発生源者からの事前届出により事前指導を実施することで苦情の未然防止に努めている。発生源者には法を遵守するように立入検査による指導を行っており、市民の住環境を守るうえで必要な事業である。	総合評価	B

平成26年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
取組目標	苦情が発生しないよう、事前の届出・指導を行い、住民の住環境を快適にしていく。					



事業の目的やその数値目標に留意しながら